

[異常時通報連絡の公表文（様式 1 - 2）]

伊方発電所から通報連絡のあった異常について  
(令和 6 年 4 月分)

R 6 . 5 . 10

原子力安全対策推進監

電話番号 089-912-2352

- 1 令和 6 年 4 月に、安全協定に基づき四国電力株式会社から県へ通報連絡があった異常は次のとおりですので、お知らせします。

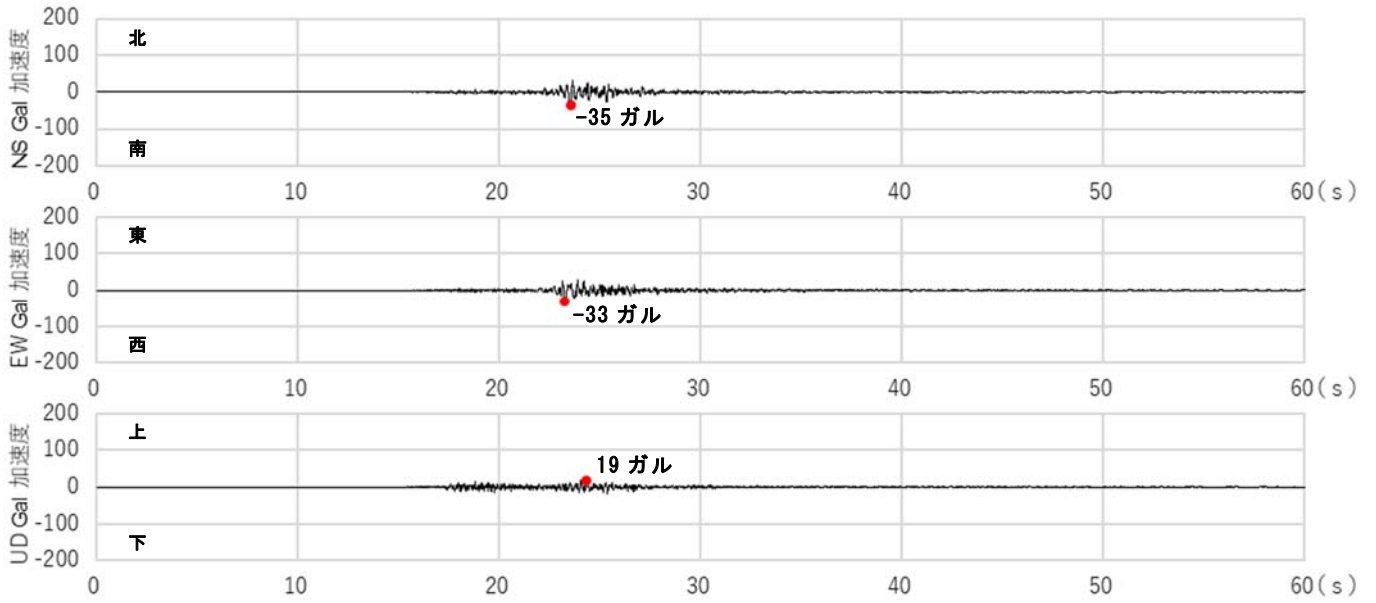
県の公表区分	異常事項	発生年月日	概要	管理区域該当	国への報告	備考
B	低レベル放射性廃棄物搬出検査装置の不具合 (共用)	6.4.1	伊方発電所の 1-固体廃棄物貯蔵庫に設置している低レベル放射性廃棄物搬出検査装置の動作が不調であったことから、保守員が確認したところ、ドラム缶を搬送する装置の部品が故障しており、詳細な点検が必要と判断した。 本事象によるプラントへの影響及び環境への放射能の影響はない。 なお、本年 10 月、低レベル放射性廃棄物の搬出を予定しており、その前に当該装置の点検を実施していたところ、不具合が判明したものの。 今後、詳細を調査する。	内	×	公表済
B	雑固体焼却設備の排ガスブロアの不具合 (共用)	6.4.17	焼却炉の排ガスブロアの軸受部より異音がしていることを保守員が確認し、詳細な点検が必要と判断した。 現在は、焼却炉の排ガスブロアを含め、焼却炉の運転を停止している。 本事象によるプラントへの影響及び環境への放射能の影響はない。 今後、詳細を調査する。	内	×	公表済

県の公表区分	異常事項	発生年月日	概要	管理区域該当	国への報告	備考
A	地震の観測（第2段湿分分離加熱器ドレンタンク3A1の水位計測器の不具合（3号機）（1、2、3号機）	6.4.17	<p>伊方発電所において以下のとおり地震を感知したが、伊方発電所3号機は運転を継続している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1号機：35ガル(水平)、19ガル(垂直)</li> <li>・2号機：38ガル(水平)、20ガル(垂直)</li> <li>・3号機：33ガル(水平)、19ガル(垂直)</li> </ul> <p>この地震による環境への放射能の影響はない。</p> <p>なお、伊方1、2、3号機設備の巡視点検の結果、下記を除きプラント設備に異常がないことを確認した。</p> <p>地震発生後、第2段湿分分離加熱器ドレンタンク3A1の水位制御がバックアップ側に切り替わった影響で発電機出力が約2%低下したが、運転に影響はない。</p> <p>バックアップ側に切り替わったのは、バックアップ側の水位制御の不調によるものと考えられることから、今後点検を実施する。常用側の水位制御に異常はない。</p> <p>点検の結果、水位計測器（バックアップ側）が正常に水位を検出できていないことを確認したことから、当該部品を予備品に取り替え、正常に水位が検出できることを確認した。</p> <p>その後、発電機出力を約2%上昇させ、第2段湿分分離加熱器ドレンタンク3A1の水位制御に問題がないことを確認し、通常状態に復旧した。</p> <p>今後、詳細を調査する。</p> <p>(参考) 周辺の県設置震度計測値(水平方向最大加速度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伊方町湊浦：120.3ガル(震度4)</li> <li>・伊方町三机：104.4ガル(震度3)</li> </ul> <p>※地震波形図を別途添付</p>	—	×	公表済

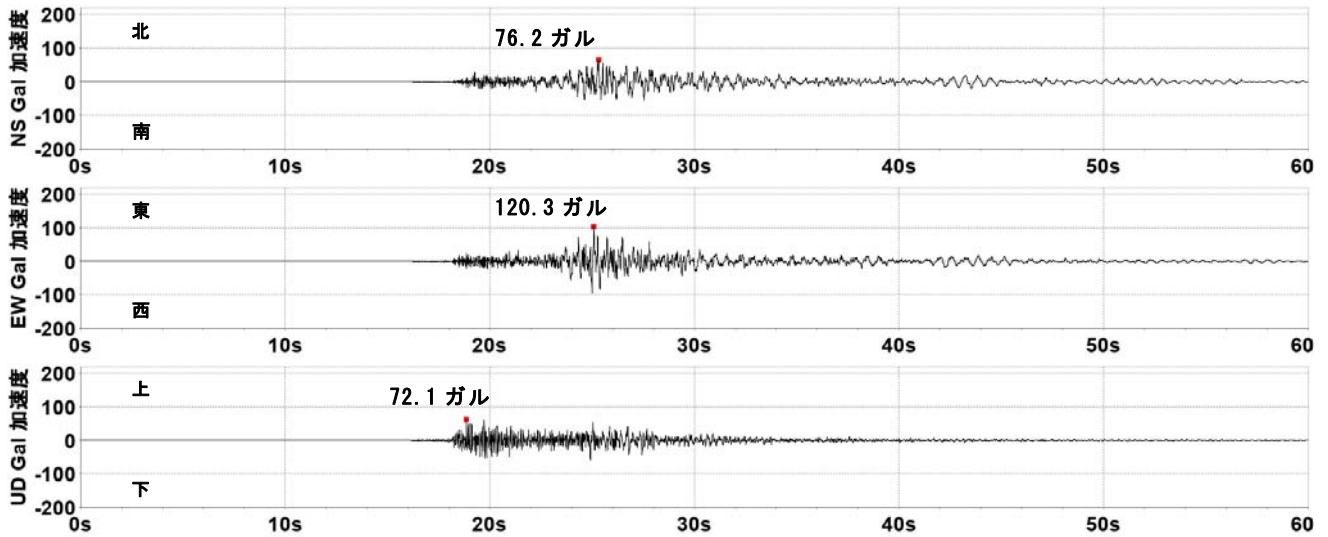
2 外部への放射能漏れや周辺環境放射線への影響はありませんでした。

【別添】 令和6年4月17日に伊方発電所で観測した地震の地震波形図  
 (4月17日23時14分頃の地震波形図)

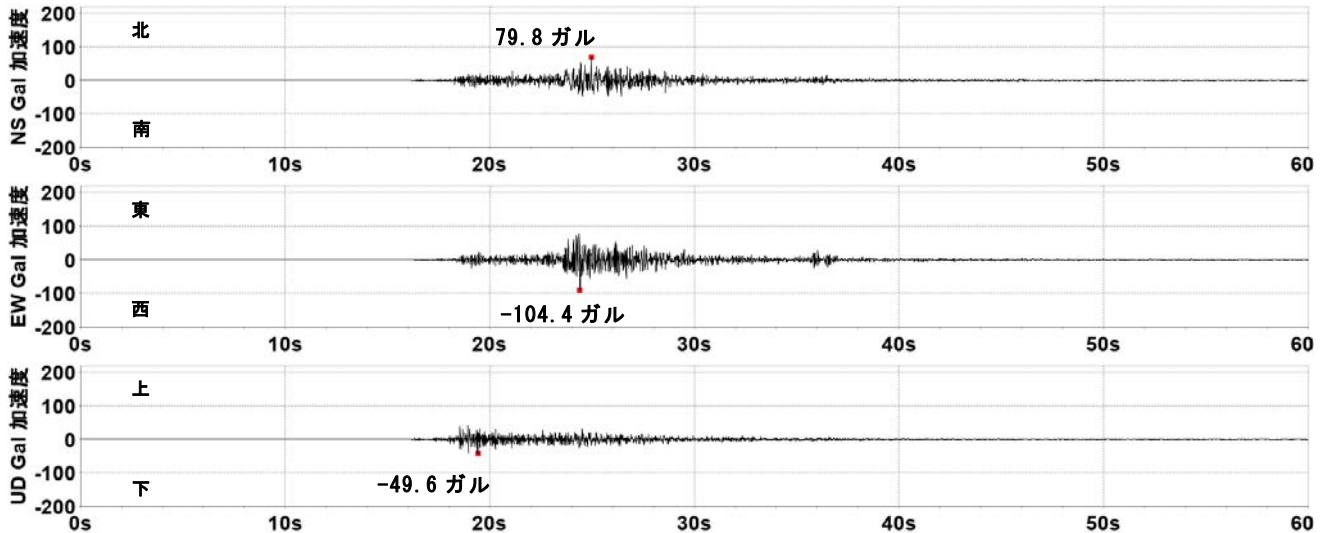
伊方発電所1号機 原子炉補助建家基礎上端



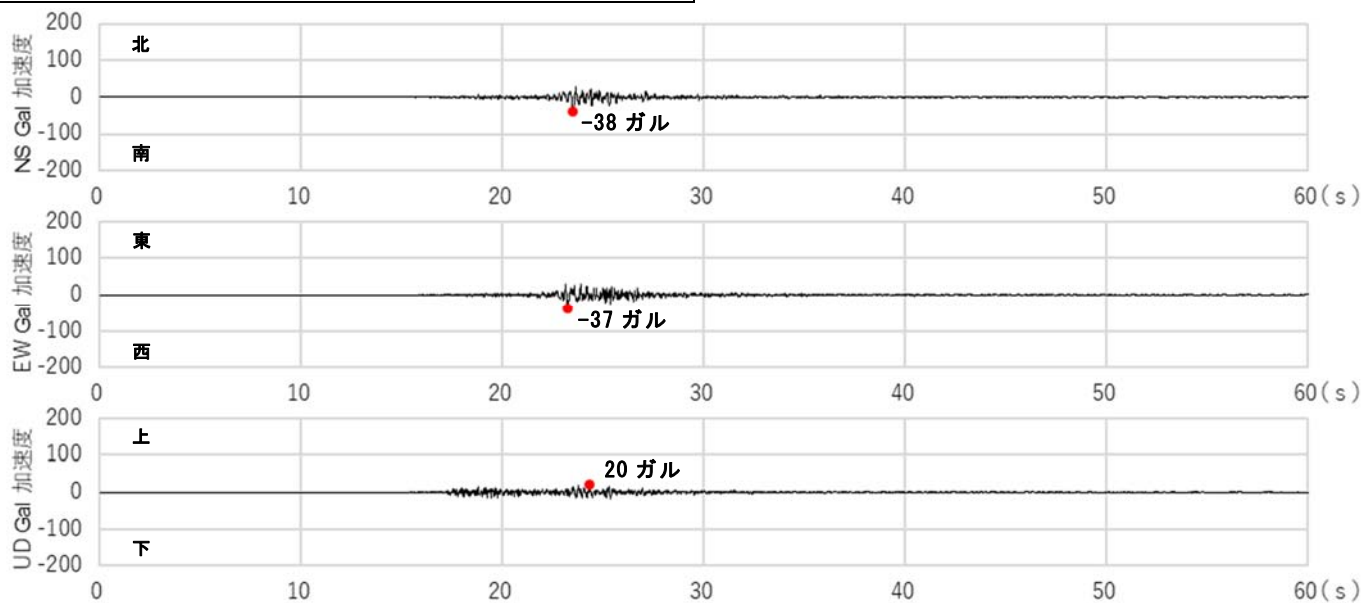
<参考>伊方町湊浦 (愛媛県設置計測震度計)



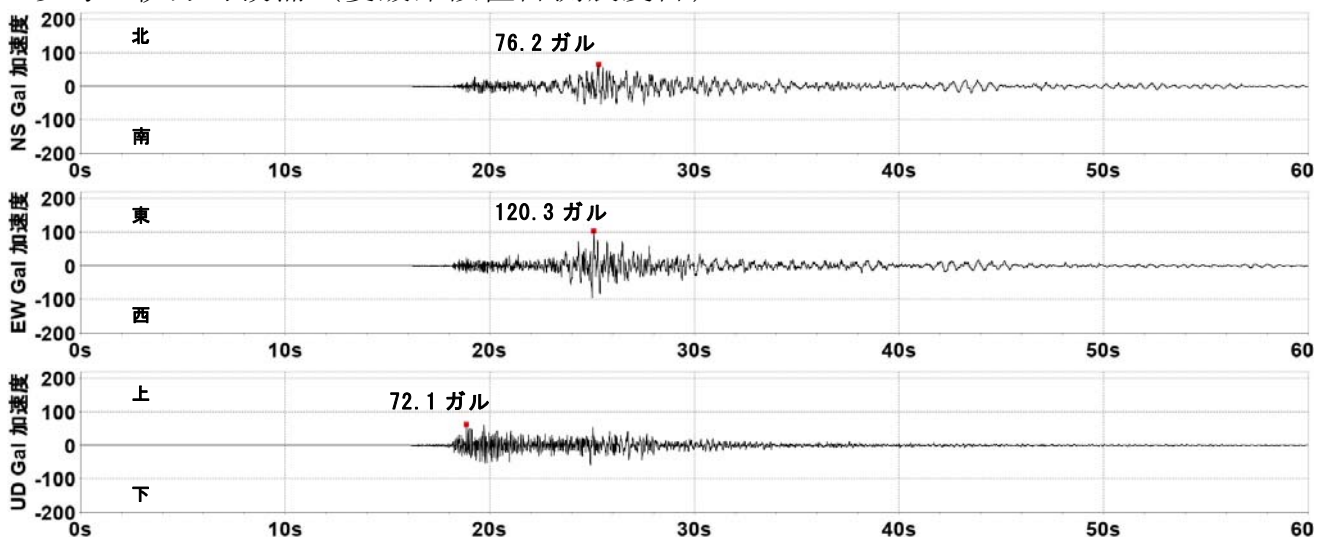
<参考>伊方町三机 (瀬戸) (愛媛県設置計測地震計)



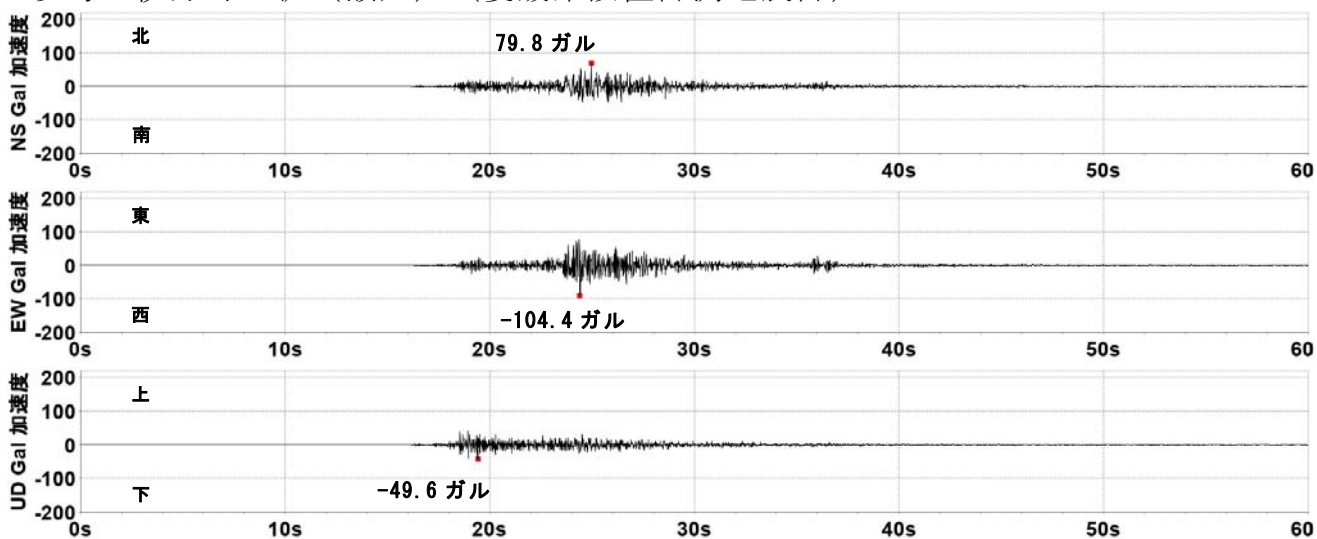
伊方発電所 2号機 原子炉補助建家基礎上端



<参考>伊方町湊浦（愛媛県設置計測震度計）

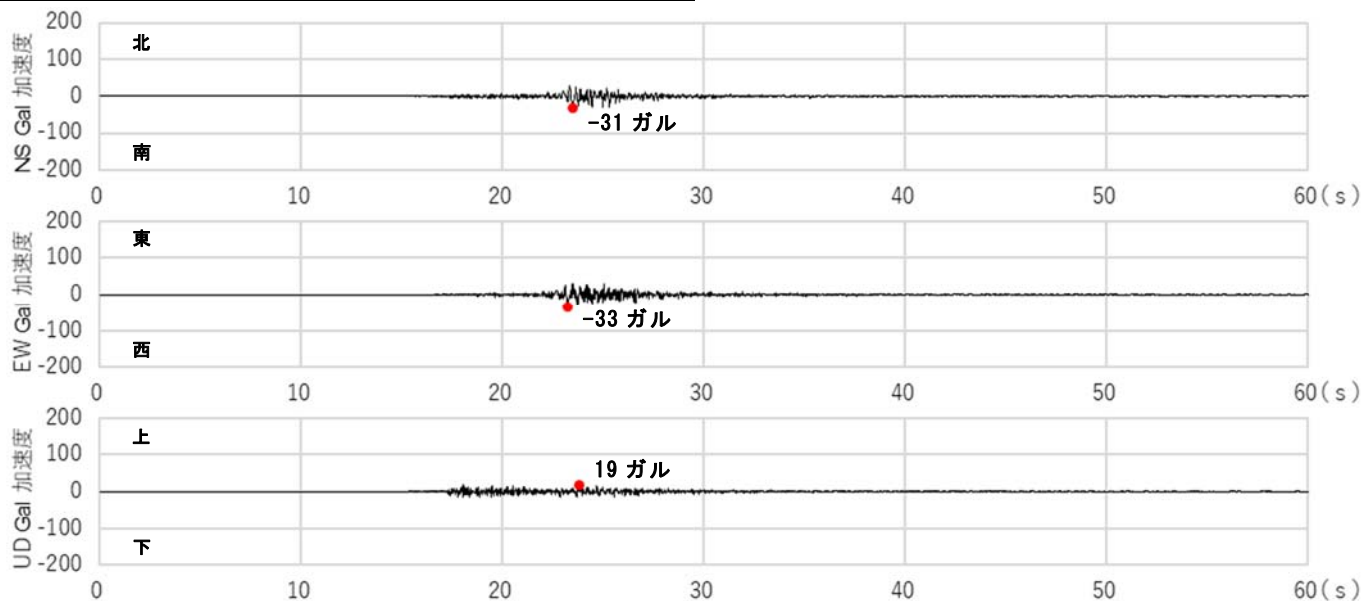


<参考>伊方町三机（瀬戸）（愛媛県設置計測地震計）

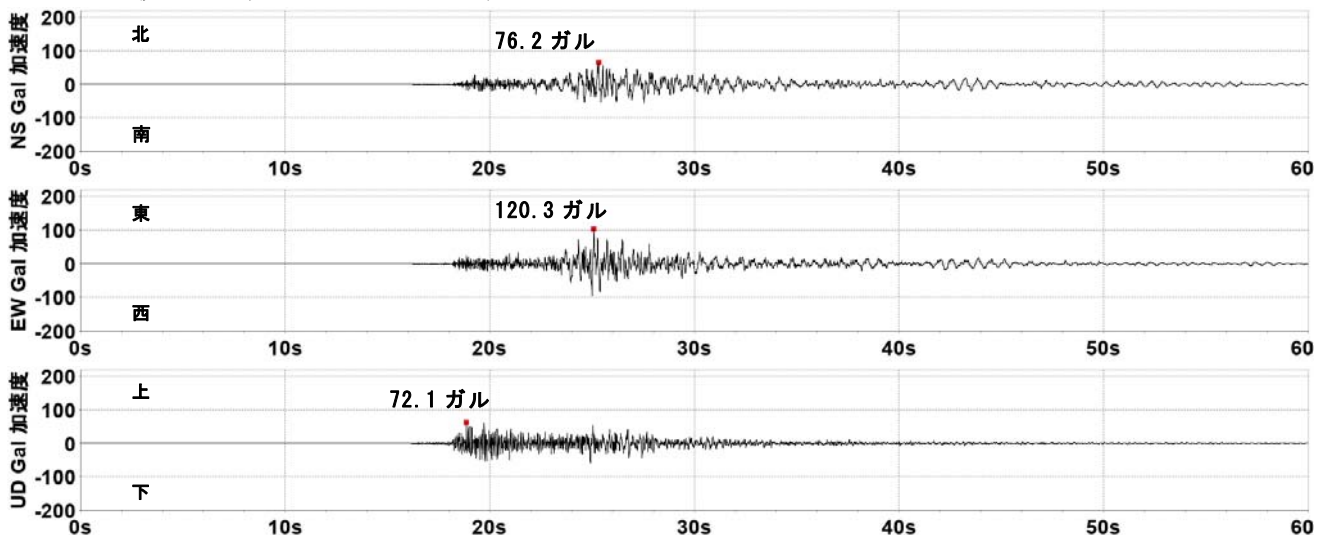


（地震波形図提供元）原子炉補助建家基礎上端：四国電力株式会社、伊方町湊浦・伊方町三机：愛媛県防災危機管理課

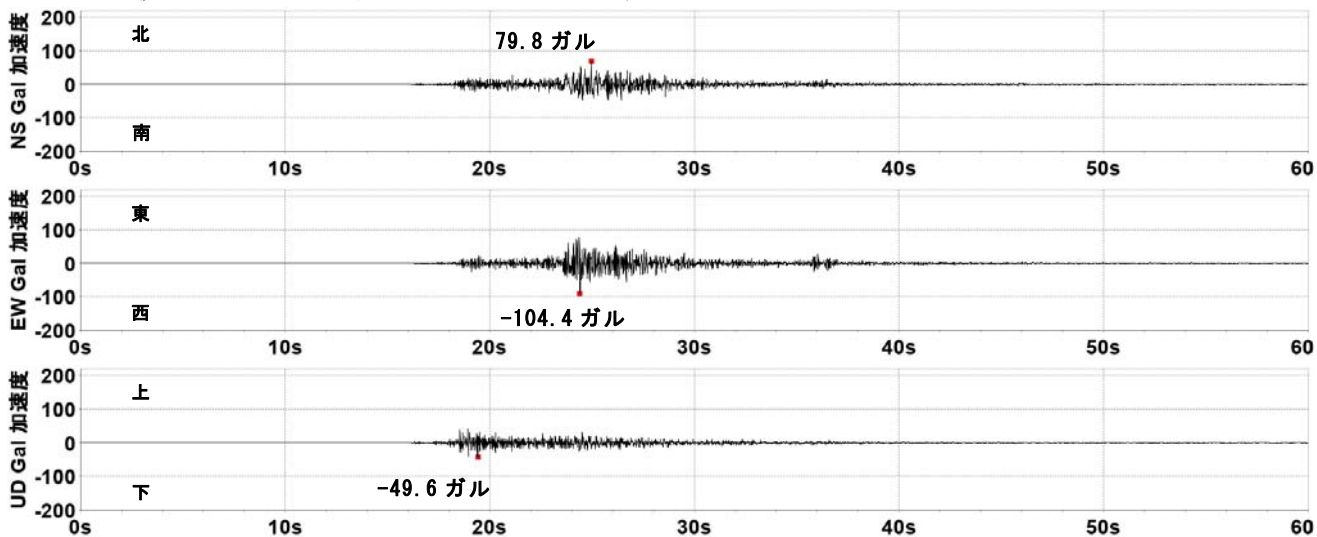
伊方発電所 3号機 原子炉補助建屋基盤上端



<参考>伊方町湊浦（愛媛県設置計測震度計）



<参考>伊方町三机（瀬戸）（愛媛県設置計測地震計）

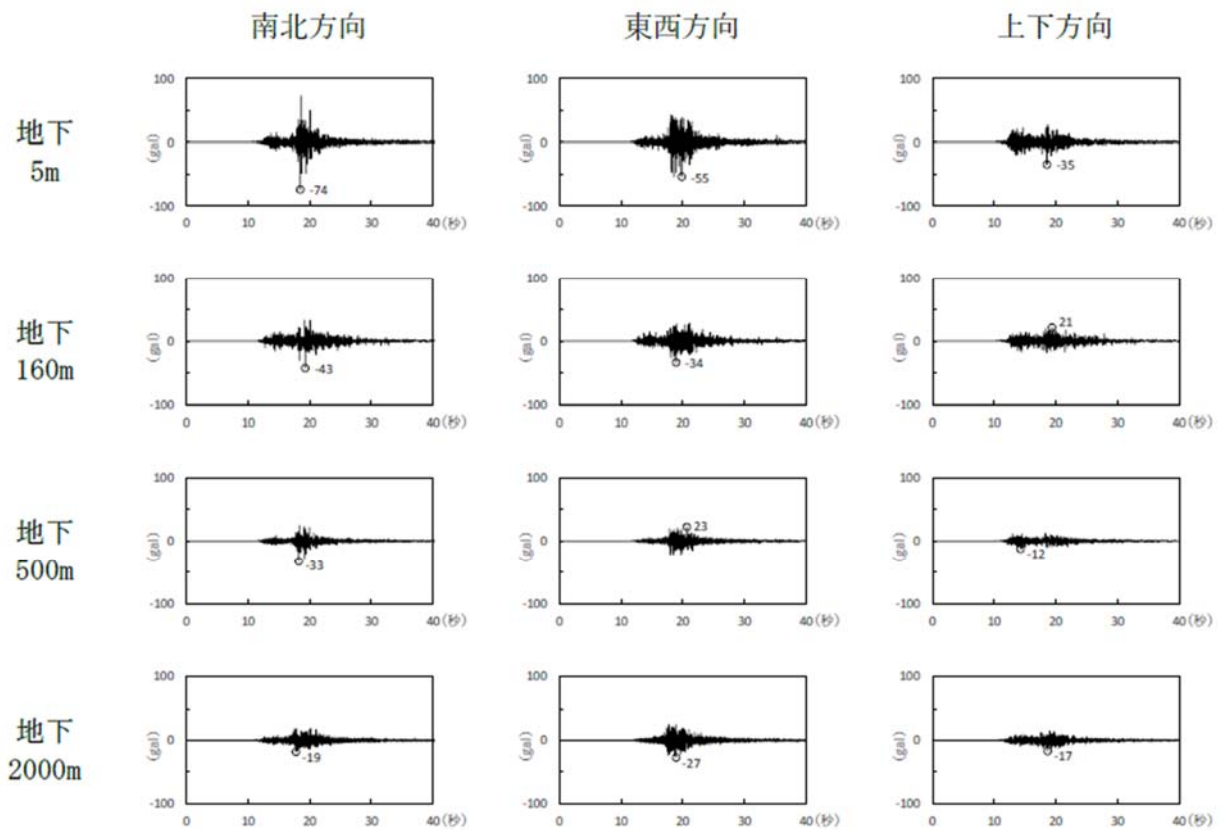


## 伊方発電所 深部地震計

深部地震計は、得られた観測記録から地盤増幅特性をより詳細に把握し、地盤構造モデルの精度を向上させ、地震動評価を精緻化させる目的で、伊方発電所の敷地内に4か所設置（深度はそれぞれ5m、160m、500m、2,000m）しており、平成25年8月より、四国電力株式会社が運用を開始しています。

### 【深部地震計の観測記録（最大加速度）】

地下5m : 74ガル  
地下160m : 43ガル  
地下500m : 33ガル  
地下2,000m : 27ガル



(地震波形図提供元) 四国電力株式会社